

# 人的資本の動学分析における教育投資の費用効率性

弘田 祐介\*

2008年4月23日

## 概要

本稿では人的資本の性質を専門性と一般性に分けた下で動学分析を行う。その際、Kim & Mohtadi [1992] を検証しつつ、費用関数を投資率（投資 / 蓄積）の形状に変更して考察を行う。その結果、一般的人的資本では蓄積および投資ともにある定常均衡点を持ち、その点への唯一の収束経路が存在する定常状態にある。しかしこれに対して、専門的人的資本では初期時点において定常均衡点より出発する恒常状態にある。ただし、経済が成立し、専門的人的資本の成長率がプラスであるためには、陳腐化のペースがかなり高く、そして高すぎてはならない。

**JEL Classification:** O15 O41

**Keywords:** 人的資本、動学分析、教育投資費用

---

\* 大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程  
hirota06@econ.osaka-cu.ac.jp